

# 在来木軸構造と和のトラスを語る

原田量治氏講演会



原田量治氏略歴：

昭和29年3月生まれ。

昭和51年、関西大学工学部建築学科卒業

ゼネコンに勤務の後、某大工棟梁に師事し、十数年間にわたり在来木軸構造技術の粋を習得。

その後、榎合掌を設立。木造トラスの製作・施工に従事



近年、構造合板の強度に頼り本来の軸組み構造とは呼べない、木構造の基本を無視した住宅設計が増えているように思われます。本日の講師は、長年大工棟梁に師事し、自身も木造トラスを加工製作して来た経験から、近年の木構造が「伝統的な木を組む技術」から離れつつある傾向を嘆き、自ら伝統木造の基本を学ぶ勉強会を主催して、正しい知識の普及に励んでおられます。また、間伐されずに放置されている山林が増えている日本の林業の現状を憂えて産地の状況を伝えようと見学を実施したり、積極的な国産材の使用を呼びかけるなど、有志とともに啓蒙活動を続けておられる原田量治氏の講演を、9月例会として開催します。

多数のご参加をお待ちしています・・・事務所スタッフの方にもお勧め下さい

## 2019.9.20(金) 受付 18:00 講演 18:30~20:00



会場：株式会社ユニオン 大阪ショールーム2階（定員40名）

大阪市西区南堀江2丁目13-22（地下鉄：千日前線「西長堀」東へ徒歩5分）

参加費：住宅部会会員及び所員・学生 無料、一般：¥1,000

終了後懇親会：会費 ¥4,000・・・詳細は参加申し込みの方に直接お知らせします

申込：(有) エコール一級建築士事務所 0721-81-5740 FAX:81-5741 河井まで

CPD2 単位（申請中）

E-mail [ecole.sky@orange.zero.jp](mailto:ecole.sky@orange.zero.jp)

主催：公益財団法人 日本建築家協会 近畿支部 住宅部会 代表世話人/今津康夫 担当世話人/河井恭一・茶ノ木宏次